

七飯町海外交流研修報告書発行にあたって

七飯町とコンコード町は、1997年11月に姉妹都市提携の調印を交わしてから今年で18年を迎えました。

そして、この海外交流研修は今年度で21回目を迎え、10月28日から11月7日までの11日間、コンコード町に、総勢14名（中学生5名、高校生3名、引率教員1名、一般町民3名、役場職員2名）で訪問してきました。

現地では、全員がホームステイ体験をさせていただき、米国の文化や習慣を学びながら七飯町の魅力を紹介するなど、姉妹都市交流の目的を十二分に達成してきました。

生徒たちは七飯高校の姉妹校であるコンコードカーライル高校において、一緒に授業に参加し、また、ラジオ局での生出演、「若草物語」の舞台となったオーチャードハウスや、アメリカ独立戦争勃発の地であるオールドノースブリッジ、そして、今年度はアメリカの一大イベントのひとつであるハロウィンの時期であったことから、中高生においては仮装してパーティーに参加、さらには、魔女の街として有名なセーラム市を案内していただくなど普通の観光ではできない貴重な体験をしてきました。

将来を担う若者たちが自分の目や耳で直接体験することは計り知れない良い経験であり、生涯において大変貴重な財産になったことと思います。

一般町民代表の参加につきましては、国際交流事業を七飯町の農業振興に役立てたいという思いから、本年度は農業の後継者を対象に参加を募り、若手後継者の育成を図るため米国の農業事情や日本との類似点、違いなど直接、現地の農業者と意見交換をし、学んでもらうことを主眼に実施しました。

引率教員におかれましても、現地の高校にて、日本の学校紹介や生徒同士のカード交換などをして積極的に交流してきました。

また、第10代目国際交流員のクリス・ハウエルさんが、現地にて訪問団とともに随行し中高生のサポートをしていただくなど重要な役割を果たしていただき心より感謝申し上げます。現在は英会話講座の講師や七飯高校英語部での活動や両町の交流の架け橋となり積極的に仕事をしております。

最後になりますが、本事業の実施にあたりまして、様々な形でご協力くださいました各中学校並びに七飯高校、地域、家庭の皆様、そして、心温まる受入をしてくださったコンコード町の皆様方に改めて厚くお礼申し上げます。

